

## 橋梁点検の講習会と現場実習を開催

関係自治体と連携を図り、橋梁の長寿命化を図ることが重要なことから、橋梁点検講習会を開催しました。

講義では既設道路橋のマネジメントや点検時のチェックポイント、対策区分の判定事例を学んだほか、現地実習では参加者にも各種試験を体験してもらいました。

■ 開催日：平成25年11月14日（木）～15日（金）

■ 場所：（講義）北首都国道事務所 会議室  
（現場）埼玉県戸田市美女木地先（国道298号荒川左岸取付高架橋下）

■ 参加者：（講義）自治体職員 18名 国土交通省職員 6名  
（現場）自治体職員 13名 国土交通省職員 4名

### ■ 講義内容

- ・道路構造物における今後の管理・更新等のあり方
- ・道路橋の予防保全に向けた提言
- ・橋梁の基礎知識
- ・各種点検方法及び点検時のチェックポイント
- ・対策区分の判定事例

### ■ 現場実習内容

- ・非破壊試験（RCレーダーによるコンクリート構造物内の鉄筋探査、サーモグラフィ試験による橋梁の温度変化による空洞探査、磁粉探傷試験による鋼部材の亀裂の有無）の実演、体験
- ・点検調書の作成
- ・ロープアクセス点検の実演

### 【講習会・現場実習を終えてアンケート結果】

問：今後も定期的に橋梁点検講習会を続けて実施した方がよいか。

回答数（11）

実施した方がよい（10） 無記入（1）

（自由意見）

- ・珍しい機械や方法などを実際に見れるよい機会
- ・橋梁に対する知識を持った人が少ないため、続けた方がよい

問：橋梁点検以外の内容について講習会を実施した方がよいか。

（自由意見）

- ・コンクリート診断
- ・地方自治体にとって珍しい土木技術を知る機会があれば有り難い

【講義(橋梁マネジメント)】



【講義(橋梁点検と点検調書)】



【講義(橋梁点検と診断)】



【現地実習(RCレーダー探査)】



【現地実習(サーモグラフィ試験)】



【現地実習(点検調書作成実習)】



【現地実習(磁粉探傷試験)】



【現地実習(ロープアクセスによる点検実演)】

